

令和3年度 施政方針



令和3年度施政方針全文は、
ホームページに掲載しています。

問 行政経営課 ☎840-8193



はじめに

新型コロナウイルス感染症の影響が世界規模で拡大し、昨年4月には我が国でも緊急事態宣言が発出され、学校の休校や外出自粛など社会全体にとって、これまでにない経験でありました。その影響は、いのちや健康をはじめ、経済、社会、日々の暮らしや意識・価値観を見直さなければならぬほど、大きな変化となっています。

私は、昨年の市長就任以来、市民のいのちと暮らし、雇用を守ることを最優先課題として、前市長の打ち出した事業をさらに発展させ、保育や学校、自治会などの感染症対策や季節性インフルエンザ

予防接種、プレミアム商品券の発行など10億円を超す対策を講じてまいりました。

新型コロナウイルス感染症は未だ収束したとはいえない状況であり、引き続き強い危機感を持ち感染防止対策に当たる必要があります。令和3年度においても、新型コロナウイルス感染症の影響から市民の暮らしと地域経済を守ることを最優先とし、市民の皆さまの協力のもと、この難局に立ち向

かっていく所存であります。

本市は、昭和56年以来、10年ごとに総合計画を策定し、社会インフラの整備とあわせて体系的なまちづくりに取り組んだ結果、現在

の糸満市は大きく発展してきたところです。

これまで育まれたつながりは、本市のいかすべき強みです。これからの10年間は、つながりが実を結び、市民一人ひとりがそれぞれのステージで活躍できる糸満市を目指します。

折しも、令和3年度は糸満市が誕生して50周年の節目を迎える年となりますが、最も優先となるものは市民のいのちと健康であります。本年度は、市制施行記念事業は祝賀式典など、必要最小規模に留め、感染症収束後の適切な時期に延期すること致しました。

厳しい財政状況を勘案しつつ、市民との約束も盛り込むなど、バランスをとって編成したものとっております。

本年度の市政のあり方が、今後10年の発展方向を決めていくものと受け止めて市政運営に鋭意取り組んでまいります。

基本姿勢

今後の市政運営に臨む基本姿勢について、申し上げます。

私は「未来ある糸満市の子供達に誇れるまちづくり」を実現するために、市民の先頭に立って地域活性化や新しいまちづくり、そして子育て支援などの事業に取り

組みます。

子どもからお年寄りまで、安心して暮らせる健康福祉社会を実現するため、行政運営の原点は市民本位であることを念頭に、現場に赴き市民の声を聴き、市民との対話を重視する市政運営を目指します。

糸満市がさらに繁栄し、にぎわいや活気のあるまちとなるよう「子どもの育み事業」、「真栄里地区の新たなまちづくり」について、市民の皆さまとともに実現していきたいと考えております。

本市の人口は、一貫して増加を続けているところですが、子育てや街づくりの中心となる生産年齢人口は減少傾向にあり、その一方で、老年人口は男女とも増加し、高齢化率が今後も上昇することが予想されております。

このまま放置すると経済規模の縮小が危惧されるとともに、増加する社会保障関連経費に対して税収が伸び悩み、本市の財政運営は厳しい局面を迎えることが懸念されます。

このような課題を克服し、活力ある糸満市を保つためには、若者から選ばれるまち、そして65歳以上の市民も生涯にわたって元気に生き生きと暮らすまちづくりが必要です。



「未来ある子供達のための会」の皆さん



新型コロナウイルス感染症の影響で、学校の行事が軒並み中止となってしまった中で卒業する中学3年生へ、糸満市の先輩からビデオメッセージで未来へのエールを送るため、未来ある子供達の為の会の皆さんが、サプライズ動画を市内各中学校に贈呈しました。

会を代表して大城勇也さんは「コロナ禍の中で、中学3年生たちは苦い思い出が増えたのではないかと感じ、私たち大人で子供たちのために何かできないかを考えて今回のメンバーで動画を作成してプレゼントすることになりました。DVDが思い出の1ページになれば嬉しいです」と話しました(いとればに関連)。

市内各中学校に贈呈された動画は、中学校ごとに異なる内容となっており、「かりゆし58」からのメッセージとプレゼントソング、さらに動画の中で各中学校の地域の人にメッセージボードで応援メッセージを紹介する内容になっています。



▲かりゆし58からプレゼントソングの様子



DREAMS COME TRUE
夢は見るものじゃなく、かなえるもの

わたしの夢 No.103



たいら ゆな (左) 平良優奈さん、(右) 金城英羽子さん

**将来の夢は、
薬剤師・お医者さんになることです。**

1月6日から8日まで埼玉県で開催されたバドミントンの「日本小学生フェスティバルINくまがや」で、女子ダブルス4年生以下で3位入賞した、糸満ジュニアに所属する平良優奈さんと金城英羽子さん。自分達のミスで負けてしまったと反省しながらも、次は全国優勝を目指したいと決意を話していました(いとればに関連)。

そんな2人の将来の夢は平良さんが「薬剤師になること」、金城さんは「お医者さんになること」です。夢に向かって頑張ってください!!

沖縄県糸満市 Itoman City

■人口

	2月	前月比
人口	62,356	-50
男	31,593	-24
女	30,763	-26
世帯数	27,380	2

■火災・救急

	2月	前年比
火災	5件 (8件)	-1 (1件)
救急	201件 (477件)	-65 (-35件)

※()内は令和3年の累計

■面積 46.63Km² (2019年7月1日現在)

■市の花木 ブーゲンビレア ■市の木 ガジュマル

■市の花 日日草 ■市魚 タマン

(人口、世帯数、火災・救急件数は2021年2月末現在)

「声の広報」届けます

目の不自由な人に糸満市の情報を届けるため、広報いとまんをCDに吹き込み配布しています。「声の広報」を希望する人は、秘書広報課(☎840-8118)まで問い合わせてください。

ラジオ広報・市役所便り (FMたまん)

- 月～金
 - ①7時45分～7時50分
 - ②12時55分～13時
 - ③17時55分～18時
- 土～日
 - ④12時55分～13時